平成23年6月定例会 一般質問通告書

質問順	質問議員	質 問 件 名
		1 教育行政 ① 4月から始まった新学習指導要領での授業時間の確保は
		② 新学習指導要領では、「言語活動の充実」を求めているが、その対応は
		③ 小学5、6年生の英語必修に対する対応の現況は
		④ 小学生の英語教育に対するコンセプトは
1	入杉 百合子	⑤ 医師確保に向けての「育英基金」の設置について
		2 元気はつらつ箕輪の大先輩事業について ① 区長、分館に対する説明、周知が不充分ではないか
		② 3月議会で「行政サービスではなく、加入促進の奨励 金的なもの」と答弁しているが
		③ ポイント制は処理が煩雑で、高齢者と分館の双方に負担が大きいので、更なる検討の必要があるのでは
		3 節電対策について ① 節電に対する対応策は
		② 家庭に対する奨励策は
		4 町のBCP(事業再開)対策 ① 行政現場のBCP対策は

		r
		1 原発事故対策1、東京電力福島第一原発について、政府が進めてきた原発行政に対する評価は2、子どもの放射線許容量に対する考えは
		3、浜岡原発一時停止の評価・節電実施後の電力需要と中部電力県内での浜岡原発の必要性は
		4、原発事故を想定した地域防災計画の改善と、風向き等 を考慮したホットスポットの把握を
2	岡田建二朗	5、想定される東海・南海・東南海の震源地での浜岡原発 の創業は適切か
		2 野生鳥獣被害対策
		1、箕輪町での農産物への鳥獣被害額は
		2、林縁部での農地の耕作放棄率は
		3、町として電気柵やわなに対する補助制度を
		3 携帯電話基地局対策
		1、WTOで指摘された携帯電話等による電磁波が及ぼす 健康障害の恐れに対する町の見解は
		2、携帯基地局周辺住民への健康調査等の実施を
		3、基地局建設の際は周辺住民への説明の徹底を

		 大震災を教訓に防災計画の見直しについて 防災対策の現状と今後 ①災害時における電源確保 ②情報伝達のあり方 ③災害弱者を守る安全対策について ④地域防災訓練と自主防災組織のあり方について
3	荻原 かほり	2 学校等における防災教育2. 小・中学校等の防災教育の現状 ①緊急時の家庭への情報連絡は ②防災訓練等の現状と防災教育の課題は
		3 街路灯の管理 3. 防犯街灯としての管理が必要では ①通学路的な防犯街灯としての管理を
		4 安心・安全の町実現に向けて4. セーフコミュニティー認証について ①プレ審査の感触は ②町民周知の現状と浸透は
		5 高齢者福祉サービス 1. 住宅改修費用の支払いは高齢者等に経済負担が少ない受領委託払いに
		6 図書館利用の充実 1. 開館時刻の見直しを

		1 町内の災害危険箇所について(1)危険箇所は何か所位あるのか(2)危険箇所に対する災害予防措置は(3)関係機関との連携は
		2 公共施設の耐震診断結果と耐震措置について(1)図書館・産業会館の耐震診断結果は(2)耐震措置はいつごろまでに講ずるのか
4	浦野 正雄	3 住宅用火災報知機の設置状況について(1)設置状況は把握しているか(2)未設置住宅に対する指導はどのようにして行うのか
		4 中心市街地の活性化について(1)中心市街地の現状についてどのように考えているか(2)将来的にどのようにしたい(なればよい)と思っているのか
		5 スポーツの振興について(1)町内のフェンシング競技人口は(2)カデ・エペ全国大会の総費用は(3)同大会の観客数は(4)他競技団体数及び競技人口は
		(5)他競技団体に対する助成は 6 箕輪中部小学校体育館の改築工事について (1)体育館の面積を決めた根拠はあるのか (2)藤が丘体育館への通用ロドアの位置は危険性を含んで いるので移動できないか
		(3)藤が丘体育館の東側ドアは、試合中通行不可能となる ので移設できないか

	_	
		1 安全安心のまちづくり 東日本大震災の教訓を町の安全安心のまちづくりに生か していくか (1)防災計画の見直しについて (2)自主防災組織について (3)災害時住民支え合いマップについて (4)災害時の情報伝達方法について
		2 セーフコミュニティの認知について (1)20代、30代への普及啓発について
5	木村 英雄	3財政行政について
		東日本大震災復興による国の補助金、交付金等の減少対策について (1)補助金・交付金削減の見通しについて (2)震災による徴税への影響は (3)一括交付金について (4)大規模公共事業の方向性について (5)事業の選択と集中について
		4 福祉施策 町単独の福祉施策について (1) 町単独の福祉施策の概要と事業費の推移 (2) 町単独の福祉施策の取り組み (3) 参加できる町単独の福祉施策の検討
		5 教育行政 箕輪中学校への30人規模学級編成導入について

		 1 放射能汚染について ・ 放射線測定は 町民が安心できる方法を 測定基準・測定地・方法 水源地、飲料水、土壌 農産物、下水道の汚泥、などは
		2 効率的な行政経営について
		これまで進めてきた成果は試行の年、具体的な計画は住民評価の方法は
6	小島 常男	3 消防関係の今後の計画の考えは
		・ 今年の計画の耐震性防火水槽の設置・ 災害対応特殊水槽付き消防ポンプ自動車 現在の状況と検討内容は・ 女性消防団員の安定的な入団策
		4 地域医療について
		・ 町内で開業される医院は・ 町民の望む委員の把握は・ 今後の計画は
		5 道路、水路の改修・修繕の進め方
		・ 要望の対応と公平性 ・ 緊急性のものの対応 ・ 町で状況の把握は
		6 みのわまつり中止について
		みのわまつり中止の判断は震災で沈まない、それに代わる催しは必要マンネリ化しないための次の手を

		1 一般行政・町長は3期めを目され10の約束を掲げられました(1)取り組みと進捗状況は(「元気はつらつみのわの大先輩事業は除く」
		2 環境行政 ・太陽光発電設置について (1) H 2 2 は H 2 1 年度対比 電気料はどの位削減か (2) 庁舎、小中学校は使用電力の何%をまかなうか (3) 将来展望に立っての考え方
7	武村 俊身	3 福祉行政
		・健康づくり検診 (1)各種ガン検診は、国保加入者と高期高齢者との差額が あり補助の考えは
		・住民ささえあいマップ作りは全地区が出来たと聞くが (1) どの様に取り組み進めて行くか (2) プライバシー等の問題は
		4 各地区要望対応
		・各地区要望事業 (1) 受益者負担金について (2) 地域総合活性化交付金の活用は
		5 保育行政
		・長岡保育園とおごち保育園統合について (1)2地区で説明会を開かれ保護者区民の皆さんの反応は 町としてどの様にとらえたか (2)建設は東小近く聞くが駐車場、交通面が心配 対策は (3)将来人員増対策は
		6 子育て支援事業
		・ いきいき保育創出事業

		• 学校教育進行交付金
		(1) 22年度新設され1年経過 成果について
		(2) 23年度計画、要望 おもな要望事項は
		(2) 20平及旧四、安全 65 0 6 安全争项16
		・新規保育園視力検査導入は、学校生徒の視力低下が多く
		早期発見のためと聞くが
		(1)どの位基準が低下か
		(2)生徒の何%位か
		(3)要因は
		(4)対応策は
7	武村 俊身	

	 1 東日本、県北部大震災について 1. 被災地(者)支援の具体的内容と今後 ☆義援金、支援物資当の支援活動状況 ☆被災者受入れ現況と今後の対応 (原発事故対応含む) 2. 震災から得た教訓とその対処方法 ☆災害に強い町づくりの強み、弱み ☆危機管理意識の啓発と取り組み
下原 甲子人	 2 新年度予算執行と事業推進について 1. 震災後の町、企業への影響と今後 ☆自主財源確保の影響とその対応策 ☆当初計画事業推進への影響は ☆中小企業への支援政策の考えは
	3 省エネ推進とゴミの減量化について 1. 太陽光、ペレットストーブの現況と補助見直し、LE D促進と補助制度導入は 2. 可燃ごみの事業所対応策は (生ゴミ処理機活用、推進)
	4 前回迄の質問内容の進捗状況と確認 1. 町おこし委員会の立ち上げ状況 2. 伊北インター付近の渋滞策のその後 3. 街路灯の実態調査とその管理策
	5 一人副町長制について 1. 構想と導入時期、骨格について
	6 ファミリーサポートセンター事業について 1. 発足後の利用状況、その内容と反応 2. 支援センターとの関連と整合性
	下原甲子人

		1 防災について ①「被災者支援システム」について、町としての取組みは ②復興に携わった町職員の経験を箕輪町の防災にどう活 かして行くか ③災害時の緊急告知について 高齢者世帯・ひとり暮らし高齢者世帯・災害時用援護 者世帯について音声告知放送の設置率は ④防災ラジオの導入の考えは
		2 医療・福祉について
9	釜屋 美春	①がん予防対策・受診率アップの取組みは ②検診による早期発見の状況は ③胃がんの原因となるピロリ菌検査を成人式の折に実施 また国保特定健診に導入の考えは ④除菌に公費の助成を ⑤子ども医療費の窓口無料化を
		3 男女共同参画社会づくりについて
		①男女共同参画基本法が策定され12年、町の歩みと今後の取組みは ②箕輪町男女共同参画基本条例の進捗状況は
		4 ながた温泉・自然公園について
		①ながた自然公園の利用状況は②アスレチックが老朽化しているが、安全面の確保を③足湯の場所について検討を④アップダウンを利用したウォーキングコースの整備に一考を

		1 行財政改革について ① 町政8年間の実績と評価
		2 東日本大震災・長野県北部地震の教訓 ① 箕輪町防災計画の見直し ② 公共施設の耐震化について 保育園、庁舎、各区公民館の安全性 ③ 文化センター等大型施設の非構造部材の危険度のチェック ④ 危機管理意識と非難訓練
10	大槻 金吾	3 自然エネルギー政策への転換 ① 小水力発電の導入と研究委員会の設立
		4 住民基本台帳カードの現況 ① 住基カードの発行部数 普及率30%(2010年末)だが、目標普及率は ② 住基カード発行手数料の無料化の継続を ③ 証明書等、発行手数料の統一化
		5 商工会主催 納涼元気まつり ① 商工会の雨量まつりへの支援
		6 みのちゃんバスについて① 高齢者や障害者らの巡回バス無料化への考え方に評価② 南箕輪村との連携で中央病院への接続、その後の進行状況
		7 スポーツ施設について① ながたドームの利用状況② 各グランドへのAEDの設置③ 沢グランドの照明アップ
		8 地域活性化について ① FM長野の活用で情報番組の立上げ

		1	平成22年度の決算について 1. 決算の見通し 2. 評価と課題
		2	平成23年度行財政運営について 1.3期目を町政執行の集大成とした一年目 スタートの評価は
			2. 町民との10の約束の具体的展開
			3. 地域総合活性化事業の実態
1 1	平出 政敏		4. 東日本大震災による影響と課題 1)行財政事業推進上の財源確保
			2) 電力不足の対応策
			3) 行財政運営 自粛の町民評価と対応
		3	東山山麓歴史コースについて 1. 観光資源を点から線、面にする段階にきたと思うが 今後の対応は
		4	新学習指導要領対応について 1. 授業で新聞の積極的活用が盛り込まれているが 町の実態は
		5	町民の声 1. ながた温泉スタンドが「使いづらい」という声を聞くが (駐車の場所、方向等)

行政一般 ①元気はつらつ大先輩事業についての不公平感、疑問点 問題点 〇老人クラブ会員のみの無料とした巡回バス利用 マレットゴルフ場の利用 〇加入促進事業、成果? 加入率の想定? 事業の継続性? 〇ポイント制の仕組み? ○地域の絆が果たして強くなるのか? ②この制度に対する意見と中学生などの通学のための みのちゃんバスの有料の整合性 向山 章 ③避難所に非常時対応の発電機の設置と必要性について 1 2 (非常用発電機) 議会改革 「通年議会の導入」について

一年間通しての議会の開催

報酬の見直し

議員、町長などの報酬の定年制を導入し、定年後は減額 する条例制定について

災害や緊急経済対策 住民の要望などに即応するため

子育て支援

出産育児一時金支援について 第一子 35万円 第二子 50万円 第三子以上 100万円の支援

介護支援

ボランティアのポイント制導入と応援条例制定について

自然エネルギーの導入の促進について 小水力・風力発電の促進の必要性

		_	
		1	箕輪町第4次振興計画について
			(3) 社会資本整備について
			(4) 商業集積地の整備について
1 3	唐澤 千洋		(5) 水資源の確保とその対策について
			(6) 財政規模と自然財源について
		2	一般行政
			分担金の軽減について
			小規模区の財政負担過重の状況把握と負担軽減
		3	森林整備事業計画について
			里山整備事業の進捗状況と今後の計画について
			公有林の整備状況と整備計画について
-	_	_	

1 4	松本 五郎	1 子育て支援1. 子どもの医療費の償還払いは子育て中の親に とっては、とても大変な事てす。 窓口無料化を。
		2. 現在、子どもの医療費無料化は中学卒業まで ですが、これを18歳まで拡大を。
		3. 現在、箕輪町では中学卒業まで医療費が無料 になっていますが、入院児の食費は有料です。 食費の助成を。
		2 買い物弱者対策
		4. 買い物難民への支援について
		3 放置自転車対策
		5.JR駅前の放置自転車の有効利用について